

おぼねがわりゅういきじょうりゅう きゅうたいえいまちいき
14. 尾羽根川流域上流 (旧大栄町地域)



この地域は、成田市の南東部に位置する尾羽根川の上流で、ほとんどが畑地として利用されていますが、尾羽根川沿いには細長い谷津田が広がっています。この谷津田周辺には水田雑草群落^{やっただ}が広がっています。谷津田の斜面林は、スギ・ヒノキ植林となっていますが、これらに混じって落葉樹の群落も見られます。これらの林縁には、ヤブカンゾウやキツネノカミソリなどがきれいな花を咲か

せています。水辺を好むトンボの仲間やイチモンジセセリなどのチョウの仲間が見られるほか、草地にすむバッタの仲間も多く見られます。また、ヨシに止まって鳴いているニホンアマガエルや、水面に顔を出して鳴いているトウキョウダルマガエルもよく見られます。水辺を好むサギの仲間、スズメやムクドリ、ホオジロの仲間など草地を餌場などに利用する鳥類が多く見られます。また、畦ではモグラ塚も多く見られます。



キツネノカミソリ



ヤブカンゾウ

凡例

- 自然観察ルート
- 写真撮影ポイント



細長く連なる谷津田^{やっただ}

この地図は、国土地理院の電子地図25000『成田空港』を使用したものである。

第3次調査確認種数

種別	確認種数
植物	381種
ほ乳類	2種
鳥類	25種
両生類・は虫類	5種
昆虫類	205種
底生生物・魚類	8種

第1次調査、第2次調査は、実施していない。



イチモンジセセリ